

魅力あふれるまち 宇都宮

あけましておめでとーいございます。

本市が市制120周年を迎える、平成28年がスタートしました。

また、上河内・河内地域との合併から10周年の節目の年になります。

今回は、50万都市宇都宮の魅力や、100年先も誇れるまちづくりのための取り組みなどを、特別PR担当のミヤリーと一緒に紹介します。



ミヤリー

〇〇のまち宇都宮

「〇〇のまち宇都宮」
ミヤリーは何を思い浮かべるかな？

餃子、ジャズ、カフテルかな。自転車、農業など、他にもたくさんあるよ。

さすがミヤリー、良く知っているね。

餃子をはじめ、ジャズやカクテルは、もともと知名度があったけれど、「自転車のまち」も県外から注目されてきているんだよ。

そうなんだ。いろいろな人に、宇都宮を知ってもらえるのはうれしいな。

そうだね。これは、市民の皆さんが力を合わせて「宇都宮ならではの魅力」を積極的に発信してきた成果の表れじゃないかな。

ミヤリー、ここでは、ほんの一握りだけど、宇都宮の魅力を紹介するよ。



■ **チャレンジャーのまち** チャレンジ精神を持った意欲のある人が集まる。起業家を支援するメニューがある。



■ **子育てに優しいまち** 妊娠、出産、育児の一貫した支援など、子育て家庭を全力で応援。



■ **教育のまち** 子どもたちがたくさん本を読む。赤ちゃんから食育を推進。



■ **農業王国のまち** 旬な農産物が安くおいしい。新鮮な農産物を買える場所が豊富。



■ **自転車のまち** 1世帯当たりの自転車購入額全国1位(平成25年総務省家計調査)。



■ **ジャパンカップのまち** アジア最高位の大会「ジャパンカップサイクルロードレース」を毎年開催。

50万人都市宇都宮の 魅力図鑑

みんな、どのくらい宇都宮の魅力に気付いていたかな？市内外問わず、周りの人たちに宇都宮の魅力をどんどん伝えよう！



■ **餃子のまち** 長年、皆さんの胃袋を満たしてきたご当地料理、餃子の消費額は、毎年トップを競う。



■ **ジャズのあるまち** 毎日、生でジャズライブが楽しめる。渡辺貞夫さんなど、世界的ジャズプレーヤーを輩出。



■ **カクテルのまち** 全国バーテンダー技能競技大会優勝者数が、全国で銀座に次ぎ2番目に多い。



■ **プロスポーツのまち** 1年を通して、エキサイティングなプロスポーツを観戦できる。



■ **大谷石のまち** モダン建築にも用いられる世界に誇る有名な石材が、生活に深く溶け込んでいる。

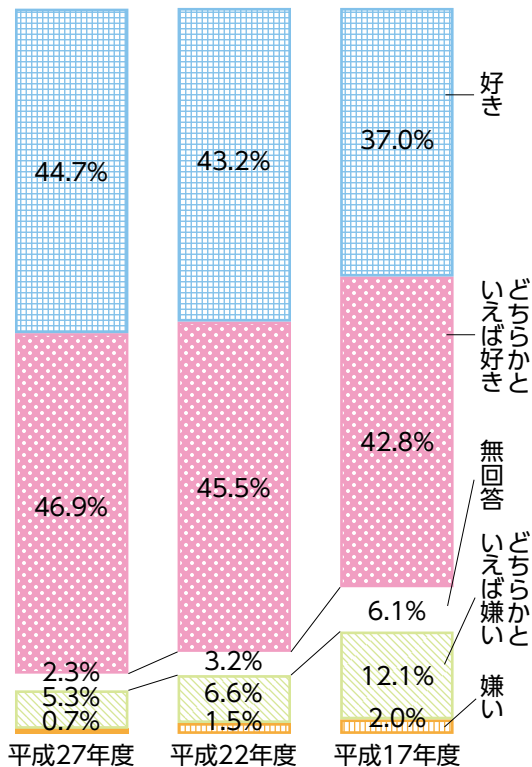


■ **百人一首のまち** 百人一首と和歌の都。百人一首発祥の地。

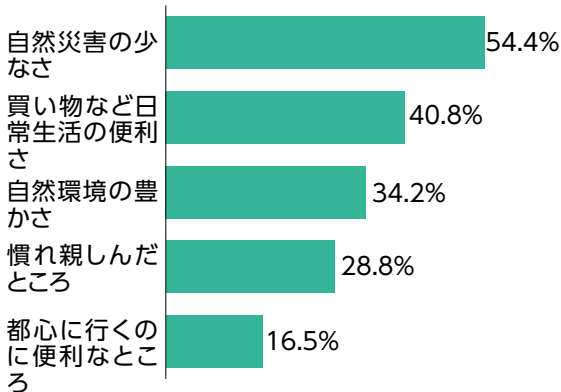
◎宇都宮の魅力については、43ページ「教えてイトコ宇都宮」でも、毎月紹介しています。

わたしたちのまち うつのみやについて 聞きました(世論調査)

①宇都宮が好きですか。それとも嫌いですか。



②好きな理由(上位5つ)平成27年度



市民の皆さんに 愛されるまち

ミヤリーは、宇都宮が好き？



もちろん！遊ぶところも買物するところもあるし、東京にも近くて便利だし。

緑がたくさんあって、水もおいしいから食べるものもおいしいよね。

そうだね。昨年実施した市政世論調査の結果を見ても、宇都宮に住んでいる9割以上の人が、宇都宮を「好き」「どちらかといえば好き」と答えているんだよ(右のグラフ①)。

①

好きな理由としては、「買い物など日常生活の便利さ」「自然環境の豊かさ」が多く挙がっているね(右下のグラフ②)。

暮らしやすい「とかいなか」、大好き!

住みよさ

ナンバーワン
のまち

宇都宮は「住みよさ」ランキングでも、人口50万人以上の都市の中で、平成25年から3年連続で総合指標1位になったんだよ。

すごいねー宇都宮に住んでみたい、住み続けたいという人が増えるといいな。

②

皆さんが幸せに暮らせるまち、そして皆さんに選ばれるまちを目指して

ミヤリーは、「人口減少社会」という言葉聞いたことがあるかな？

うーん。生まれてくる赤ちゃんが減って、どんどん人口が少なくなってしまう社会のこと？

その通り。今、日本全国で大きな問題になっているんだよ。宇都宮市でも2017年に人口のピークを迎え、対策をしなければいけないと、現在50万人の宇都宮の人口が、2050年には45万人にまで落ち

ち込むとされているんだ。え！それは大変。対策は考えているの？

もちろん！これから人口50万都市を維持しながら発展し続けていくためのビジョンを、昨年策定したんだよ(※)。

人口数を増やすためには、子育てしやすいまち・移り住んでもらえるまちをつくる必要があるよね。

それから、人口数が右肩上がりだった時代は、拡大でまちをつくってきたけれど、これからは、人口が減っても持続できる都市構造をつくっていかなくてはならないんだ。そこで、市が取り組んでいるのが、

宇都宮の 実力ランキング

3年連続

■住みよさ度 安心度・利便度・快適度・富裕度・住居水準充実度

全国 1位

東洋経済別冊「都市データパック2015年版」より人口50万人以上の28都市中

■民力度 産業・消費(事業所数・新設住宅着工数など)

全国 2位

東洋経済別冊「都市データパック2015年版」より人口50万人以上の28都市中

■子育てに優しいまち 産み、育てやすい・医療の充実

全国 2位

「AERA with Baby 2009年号」より全国95自治体中

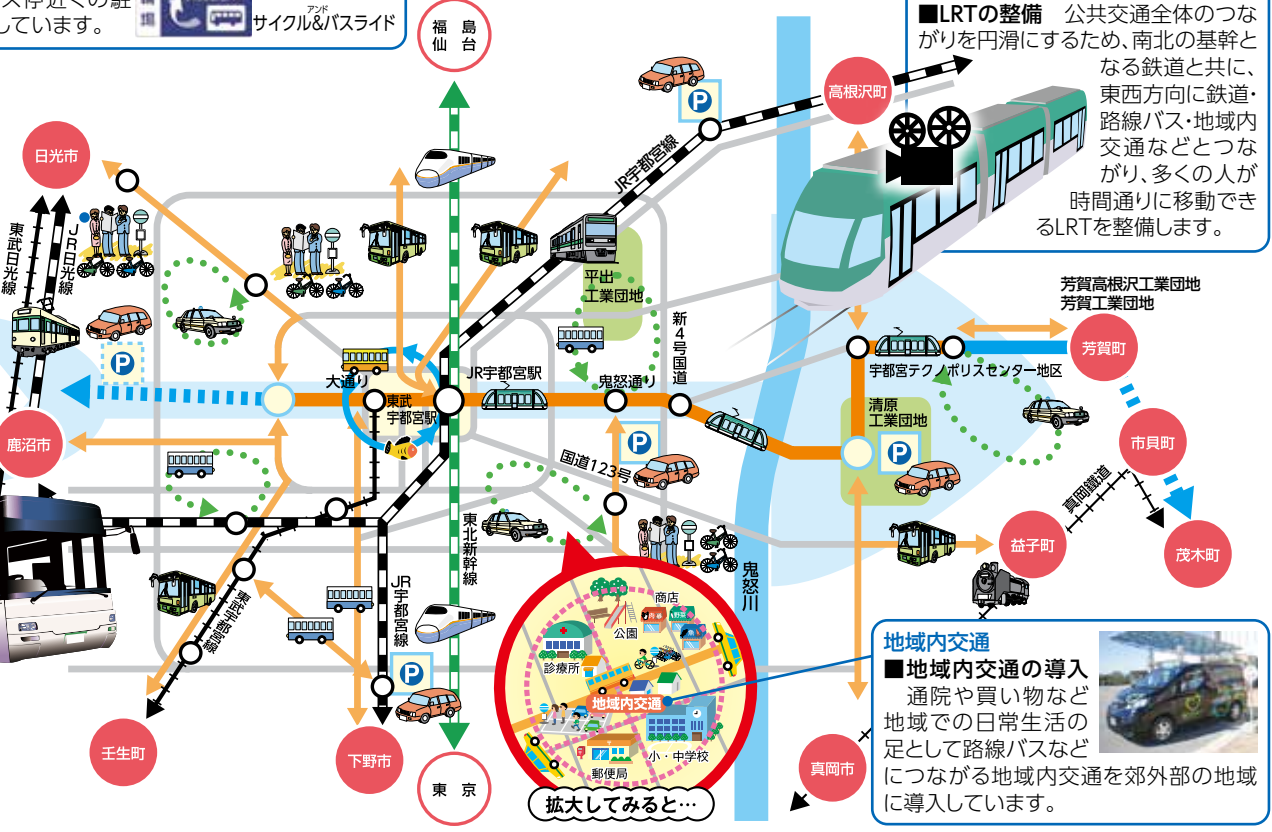
※人口減少社会、少子・超高齢化社会を迎えても、持続的に発展できるまちを目指した取り組みについて詳しくは、今月号の広報うつのみやプラスをご覧ください。

便利で暮らしやすいまち

誰もが快適に移動できる公共交通ネットワーク

自転車
 ■自転車利用・活用の促進
 自転車と公共交通との連携を図るため、自転車走行空間やバス停近くの駐輪場を整備しています。

バス
 ■循環バスを増やします
 周辺市街地では、日常の足として、都心部では、まちなかを巡る足として、循環バスの充実・強化を図ります。
 ■バス路線新設 社会実験の実施
 バス路線の新設に向けて、社会実験を行うなど、バス路線の充実に取り組んでいます。
 ■バス利用環境の整備
 バス停での上屋、ベンチの設置など、利用しやすい環境づくりを行っています。



東西基幹公共交通
 ■LRTの整備
 公共交通全体のつながりを円滑にするため、南北の基幹となる鉄道と共に、東西方向に鉄道・路線バス・地域内交通などつながり、多くの人が時間通りに移動できるLRTを整備します。

地域内交通
 ■地域内交通の導入
 通院や買い物など地域での日常生活の足として路線バスなどにつながる地域内交通を郊外部の地域に導入しています。



都市の機能や人口を各地域の拠点に集めるとともに、各拠点が連携・補完するまちの姿「ネットワーク型コンパクトシティ」。そして、「ネットワーク型コンパクトシティ」を実現するために必要なのが公共交通なんだ。

鉄道やLRT、バス、地域内交通などのさまざまな公共交通による「網」を宇都宮全体にかぶせて、どの地域に住んでいても、移動に困らない、便利で暮らしやすいまちをつくっていくよ。

100年先も、みんなが幸せに暮らせるまち、みんなに選んでもらえるまちになつてほしいな。

新しい宇都宮をつくるためには、市民の皆さんをはじめ、宇都宮に暮らすさまざまな立場の人が、目標を共有して、それぞれの「チカラ」を結集し、協力して築き上げていくことが重要なんだよ。

ミヤリも、みんなと一緒に宇都宮の魅力をもっともっとPRしていくね!

■発展力のあるまち 生産年齢人口・新設住宅着工床面積・課税対象所得額など

■賃貸で人気の駅 よく検索された賃貸物件情報から算出

■地域ブランドの魅力 ご当地料理 地域の中で魅力を感じる割合が高いもの

■行政サービス水準 子育て・福祉・教育・公共料金など

全国 **2位** 関東 **1位** 全国 **1位** 全国 **2位**

週刊東洋経済「日本のいい街2012」より人口50万人以上の28都市中

不動産住宅情報サイト「スマイティ」賃貸で人気の駅ランキング 関東編より (平成24年)

日経リサーチ「地域ブランド戦略サーベイ2013」より531市区中

「日経グローバル」No.115 (平成21年)より人口50万以上の26都市中

◎映写機マークのある写真に、アプリ（無料）をダウンロードしたスマートフォンまたはカメラ付きタブレットをかざすと、AR（拡張現実）で動画がご覧いただけます。設定方法など、詳しくは、市ホームページをご覧ください。